

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名				
○保護者評価実施期間	2025年 2月 25日		～	2025年 3月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2025年 2月 25日		～	2025年 3月 3日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	余裕を持った職員配置数による、児童それぞれに合わせた細やかな個別支援を提供しています	個別活動や集団活動等、児童や状況に応じて適した支援ができるよう職員配置に工夫を重ねています	職員の定着や成長、スキルアップをサポートし、より専門性のある支援を提供する為、ミーティングや研修等の指導・教育の取り組みを強化していきます 職員も一緒に成長できる施設を目指しています
2	児童の特性に合わせ、個別課題や個別対応、SST、野外活動、食育等幅広い行事を取り入れ、支援を行っております	身体特性やその他様々な特性を持った児童への配慮と訓練を定期的に取り組み自立活動につなげていきます	現在の成長に加え将来を見据えた支援を提供するために公共交通機関を利用した乗車訓練やパソコンタブレットを使った取り組み、意志決定に繋がるようコミュニケーション方法の習慣等の支援の幅を広げています。
3	定期的に臨床心理士を招き、より専門性のある知見からのアドバイスを行う療育会等、保護者様を含めた家族への支援、学校・地域の発達センターや医療機関との連携も行っております	療育会による支援内容や取り組み、児童の特性や疾病に応じた各機関との面談、情報共有を行い、議論を通じてさらに多様な意見を取り入れたい	療育会での内容や取り組みをケーススタディとする等、職員の成長やスキルアップにつなげるべく研修や勉強会、関係機関で得た情報を職員で共有して取り組みの幅を広げている

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動や保護者同士で交流する機会が少ないこと	地域活動(博多どんたく参加)の一環での交流など限られた中で行っていたこと	博多どんたく参加だけでなく、保護者様も一緒に参加できるイベントなど、今後は検討をしていくこと その際は保護者様への周知、ご協力をいただけるようにしていく
2	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定など、保護者様へのお知らせの発信が不十分など	定期的に発行している毎月の活動予定表の内容など分かりにくく、保護者様へ内容が伝わっていないこと	毎月の活動予定表をより分かりやすく、見やすいものにしていくように努め、今後は活動の概要など、保護者様に分かりやすく提供できるように検討していく
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 たけのこクラブ竹下

公表日 2025年3月14日

利用児童数 33名

回収数 10

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	90%	10%	0%	0%	今後も児童の活動内容を考慮したスペース確保に努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	90%	0%	0%	10%	日頃から職員の配置数は、基準を超えるように人数を配置するとともに、個別対応に必要な児童にも対応できるようにしています
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障がい特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	90%	0%	0%	10%	児童の状況に応じながら、個別対応や配慮を検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	90%	0%	0%	10%	状況に応じながら配慮を検討していきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	常にスタッフ間や保護者との情報共有に努め、状況に応じながら支援を行っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	90%	0%	0%	10%	オンラインコミュニケーションや様々なツールを導入し、他施設との交流など、幅広い活動プログラムを行うようにしていきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	常にスタッフ間や保護者との情報共有に努め、円滑な計画作成をしております。今後も継続してまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	常にスタッフ間や保護者との情報共有に努め、円滑な計画作成をしております。今後も継続してまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	常にスタッフ間や保護者との情報共有に努め、円滑な計画作成をしております。今後も継続してまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	90%	0%	0%	10%	毎月行事予定表を保護者および児童に対して配布している。今後より分かりやすく説明に努めていきます
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	70%	0%	0%	30%	積極的な交流を行っていませんでした。今後は状況に応じ活動機会の検討を行っていきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	情報共有に努め、SNS等のツールの利用を継続してまいります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%	情報共有に努め、円滑な計画説明をしております。今後も継続してまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	90%	10%	0%	0%	毎月外部講師（臨床心理士）による勉強会及び相談会を行っています
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	日頃よりスタッフからの情報収集に力を入れ、課題の取りまとめを行っております。今後も継続してまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%	0%	0%	0%	常に相談を受ける体制を整え、状況に応じた助言や支援を行っている。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	90%	0%	0%	10%	日頃よりスタッフからの情報収集に力を入れ、課題の取りまとめを行っております。今後も継続してまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20%	10%	10%	60%	現在は地域活動などの交流となっているが、感染対策を講じながらのイベントを通じ保護者様同士の交流の場等を設けていくように、周知や共有を今後検討していく。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%	0%	0%	0%		常に相談を受ける体制を整え、状況に応じた助言や支援を行っている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	90%	0%	0%	10%		児童の状況に合わせて情報伝達への配慮を行っている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	40%	20%	0%	40%		毎月行事予定表を保護者および児童に対して配布している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	90%	0%	0%	10%		施設内で厳正に管理し適正に活用している。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	90%	0%	0%	10%		感染症対応マニュアル等、各緊急時に備えてスタッフへ対応徹底を行い、定期的な訓練を実施し、保護者様への周知を行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	90%	10%	0%	0%		3～4か月おきに避難訓練等を実施している。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	90%	10%	0%	0%		緊急時に備えてスタッフへ対応徹底を行い、保護者様への周知を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		緊急時に備えてスタッフへ対応徹底を行い、保護者様への周知を行っています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%		児童が安心感を持って過ごせるよう、工夫を重ねてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	90%	0%	0%	10%		児童が楽しく過ごせるよう、工夫を重ねてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	いつも大変お世話になっております。毎日楽しく通所しており、様々な年齢に合わせていろいろなイベントも開催されており、機会があればできる限り参加したい（させたい）と思っております。	ご家庭の状況に合わせて柔軟な対応に努めてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		たけのこクラブ竹下		公表日		2025年 3月 14日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	利用者の特性に合わせてのスペース確保、環境に配慮している 全体での声かけや適時声かけがされている		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	日頃から職員の配置数は、基準を超えるように人数を配置するとともに、個別対応の必要な児童にも対応できるようにしています		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	88%	13%	階段などはあるが、上がる際の職員同士の共有ができています	状況に応じながら配慮を検討していきます	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	88%	0%	ゆっくりする場所や雲梯、ボルダリングする場所などスペースが使い分けしやすくなっている		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	午睡室や個室などを使用して話を聞いたり、一人で過ごせるようになっている		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	スタッフミーティング等で職員が参加できる体制が整っており、広く意見を聞き取りながら、目標設定や振り返りを行っている		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	意向を踏まえ、改善に努めている	ミーティング等で話し合い、改善に努めています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	スタッフミーティング等で広く意見を聞くとともに、日頃から気になることなどを話し合う時間を確保している		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	88%	13%	毎月、臨床心理士による療育会をおこない、個別に相談を受ける体制を整えている	ミーティング等で話し合い、情報共有に努めています	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	月1回のスタッフミーティングや必要に応じて小ミーティングを行っている		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	ホームページに掲載されている		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	スタッフミーティング等で広く意見を聞き取り支援計画の作成に反映させている		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	月1回のスタッフミーティングや必要に応じて小ミーティングを行っている		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	月1回のスタッフミーティングや必要に応じて小ミーティングを行っている		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	88%	13%	定期的なモニタリングやアセスメントを使いながら情報共有を行っている	ミーティング等で話し合い、情報共有に努めています	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	月1回のスタッフミーティングや必要に応じて小ミーティングを行っている		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	月1回のスタッフミーティングや必要に応じて小ミーティングを行っている		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	スタッフミーティング等で議題に上げ様々な意見を取り入れている		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	各児童の状況に合わせて計画作成を行っている		

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	75%	25%	開始前、終了後に行っている	支援開始前にスタッフ間での情報共有に努めています
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	75%	25%	その日の問題点や改善について、情報を共有している	支援終了後、問題点や改善など情報共有に努めています
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	88%	13%	児童毎に日誌に記録し、支援の改善や変更を活用している	支援終了後、問題点や改善など情報共有に努めています
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	定期的にモニタリングを実施しサービス計画に反映させている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	88%	13%	児童の状況に合わせて内容を変えることや状況に応じて支援を設定している	ミーティング等で話し合い、情報共有に努めています
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	88%	13%	各児童の状況に合わせて支援計画を基に支援を行っている	ミーティング等で話し合い、情報共有に努めています
関係機関や保護者との連携	26	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	児童発達支援管理責任者が担当者会議に参加している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	児童発達支援管理責任者がケース会議等に参加している	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	学校訪問やトラブル対応など、情報共有している	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%	必要に応じて情報共有を行っている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	88%	13%	必要に応じて情報共有を行っている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100%	0%	専門機関と連携しながら、情報共有や支援方法等の助言を受けている	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	75%	25%	地域のコミュニティに参加することを今後も継続していく	地域行事などをスタッフへ周知していく
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	88%	13%	定期的に開催されている協議会の研修等に参加している	研修内容などをスタッフへ周知していく
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	日誌や送迎時、電話等で連絡を取り、発達状況の共通理解に努めている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	75%	25%	定期的な療育会や勉強会等で、保護者様や児童への支援方法を学ぶ機会を設けている	研修内容などをスタッフへ周知していく
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約時に丁寧な説明を行っている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	88%	13%	定期的にモニタリングを実施しサービス計画に反映させている	ミーティング等で話し合い、情報共有に努めています
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	支援計画作成時に丁寧な説明を行っている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	常に相談を受ける体制を整え、状況に応じた助言や支援を行っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	63%	38%	現在は地域活動での交流の場となっている	感染対策を講じながらのイベントを通じ保護者様同士の交流の場を増やしていきたい。周知や共有を今後検討していく
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	苦情相談窓口を設置し迅速かつ適切に対応している	

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	88%	13%	毎月行事予定表を保護者および児童に対して配布している	行事予定表をより見やすく、わかりやすいものにしていくように努めています
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	施設内で厳正に管理し適正に活用している	
	44	障がいのあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	各児童の状況に合わせて情報伝達への配慮やコミュニケーションの取り方を工夫して行っている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	63%	38%	地域の方々と交えながら、地域活動やイベント等の活動を協力して取り組むようになっています	地域行事などをスタッフへ周知していく
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	感染症対応マニュアル等、各緊急時に備えてスタッフへ対応徹底を行い、定期的な訓練を実施しています	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	3～4か月おきに避難訓練等を実施している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	必要に応じて情報共有を行っている	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	現在食物アレルギーがある児童がいない	必要に応じて対応をしていく
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的なミーティングの実施、訓練を行い、スタッフに情報共有している	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	安全計画を作成して周知している	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	スタッフミーティング等で議題に上げ、周知や対策を講じている 日々の振り返りで情報共有をしている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	スタッフミーティング等で議題に上げ、周知や対策を講じている	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	スタッフミーティング等で議題に上げ、周知や対策を講じている 支援計画作成時に丁寧な説明を行っている	